

わたしたちがつくる 将来の岡谷のすがた
あふれる緑と清らかな水につつまれたまちをめざして

- かけがえのない地球環境を守るまち
- 豊かな自然とふれあえるまち
- 安全で安心なすがすがしいまち
- ものを大切にするまち
- 美しさと潤いのあるまち
- みんなが環境保全に参加するまち



ぼくたちが住む岡谷市は、山と湖にかこまれた自然ゆたかなまちだね。
美しい岡谷市の自然を守るために、ぼくたちにはなにができるかな？
ぼくと一緒に環境についてかんがえてみよう！



長野県岡谷市

もったいないかいじゅう
もぐどん

かけがえのない地球環境を守るまち

最近の夏はとても暑いし、急な大雨や巨大な台風が来て、大きな災害が起きているね。こういうことは、日本だけではなくて、世界中で起こっていて、「地球温暖化」の影響と考えられているんだ。

「地球温暖化」は、地球が暑くなりすぎること。自動車の排気ガスや電気を作るために出る二酸化炭素が原因なんだ。



ぼくたちの生活にはたくさんのプラスチックがあるよね。便利で役に立っているけど、世界中でプラスチックを捨てる場所がなくて困っているんだ。

そして、まちや山に捨てられたプラスチックは、川や海を通じて世界中に広がるんだ。それを魚や鳥が間違えて食べたちゃうこともあるって。かわいそうだね。

プラスチックは便利だけど、使い方を考えないといけないね。

私たちに何ができるかな？

- 使っていない電化製品の電源は切ろう
- 誰もいない部屋の電気は消そう
- 電化製品のコンセントはこまめに抜こう
- 家や学校で緑のカーテンを育てるなど、夏でも部屋で涼しく過ごす工夫をしよう
- 地球温暖化について、家族や学校で話し合おう
- ポイ捨てを絶対にしない
- プラスチックの使い方を家族で考えよう



豊かな自然とふれあえるまち

岡谷市には、たくさんの自然があるよね。でも、外国から来たアレチウリやブラックバスなどの生物が、昔から住んでいる生物の生きる場所を奪ったり、諏訪湖が水草で覆われたり、色々な理由で大変なことになっているんだ。ぼくたちも何かしないといけないね。



水は、ぼくたちの生活に欠かせないものだよ。岡谷は水道水の多くを地下水にたよっているから、地下水を育む山や森を守っていかないといけないね。豊かな山や森は、災害からもまちを守ってくれるんだ。山や森を大切にしないといけないね。

みんなは諏訪湖が好きかな？岡谷の風景に欠かせない諏訪湖だけど、魚が死んだりすることもあるし、もっときれいになってほしいね。

岡谷市だけではなくて、長野県や周りのまちと協力して、諏訪湖の守っていかなくてはいいけないよね。



私たちにできること

- ・こどもエコクラブや緑の少年団などに参加して、自然の大切さを学ぼう
- ・水道の水を出しっぱなしにするのはやめよう
- ・生き物が住んでいる森や山、水辺を大切にしよう
- ・アレチウリなどの外来生物の駆除活動に参加しよう
- ・諏訪湖や河川などの清掃活動を積極的に行おう

安全で安心なすがすがしいまち

ぼくたちの住む岡谷市は、空気と水がきれいなところだね。でも、ごみを燃やすと空気が汚れるし、ごみを捨てるとまちや川、湖が汚れてしまうよ。ルールを守ってきれいなまちにしたいね。

灯油や、農薬などの薬品を庭や側溝に捨ててしまうと、土や川が汚れてしまい、植物が枯れてしまったり、魚などの生き物が死んでしまうこともあるよ。正しい捨て方を守って、きれいな土や川を守ろうね。

ごみを山やまちに捨てると、川や水路を通過して、やがて海にたどり着くよ。岡谷でポイ捨てしたごみが、岡谷だけではなく世界中の海を汚してしまうんだ。岡谷がごみのないきれいなまちになれば、世界の海もきれいになるかな？



私たちにできること

- ポイ捨ては絶対にやめよう
- 出かけるときに持ったごみは必ず持って帰り、うちで捨てよう
- 諏訪湖や河川、地域の清掃活動に参加しよう
- 花や木を育て、空気をきれいにしよう
- 散歩している犬がしたフンは必ず持ち帰ろう



ものを大切にするまち

ぼくたちは色々な「もの」を使って生活しているけれど、いつかはごみになってしまうよね。

「もの」を大切に使うためにはなにができるかな？大切に使うことはもちろん、いらないものは買わない、修理してくり返し使うことが大切だね。使えなくなっても、しっかり分別してリサイクルすれば、また別の「もの」になって使うことができるよ。



3R

Reduce

(リデュース)

ごみを出さない

- ・マイバッグ、マイボトルを使う
- ・いらないものは買わない



Reuse

(リユース)

くりかえし使う

- ・フリーマーケットなどを利用する
- ・友だちなどに譲る

Recycle

(リサイクル)

もう一度資源にする

- ・ごみを捨てるときには、きちんと分別をする
- ・リサイクルをして出来た製品を使う

私たちにできること

- ・必要ないものは買わないようにしよう
- ・マイバッグを使い、レジ袋を買わないようにしよう
- ・ものは大切に長く使おう
- ・壊れてしまったものはなるべく修理して使おう
- ・ご飯は食べることができる量を、残さず食べて、生ごみに減らそう
- ・いらなくなったものは、友達に譲ったり、フリーマーケットなどに出して再利用しよう
- ・ごみを捨てるときは分別をきちんとし、資源にできるものはリサイクルをしよう



美しさと潤いのあるまち

まちなかに公園や緑の多いところがあると気持ちがいいよね。緑には、空気をきれいにしたり、騒音を防ぐなどの効果があるんだ。それにごみがないまちなみはきれいで気持ちがいいよね。緑が多くてごみのないまちなみは、ぼくたちが暮らしていくには大切なことだね。

家や学校の周りなどに緑を植えたり、清掃をしたりしてみて、身近なところからきれいにしてみよう。



私たちにできること

- 公園や水辺などの清掃活動に参加しよう
- 家に花や木を植え、まちなみに緑を増やそう
- 家の周りを定期的に清掃し、きれいにしよう
- ポイ捨てを絶対にしないで、道路や河川、諏訪湖を汚さないにしよう

みんなが環境保全に参加するまち

みんなは環境問題っていうと難しく感じるかな？環境問題って、ぼくたちの生活に関係しているよ。気持ちよく暮らしたり、きれいなまちを守るためには、環境を守ることが必要なんだ。環境を守るためにぼくたちにはどんなことができるかな？

ぼくたちにできることを考えるためには、環境問題について学ぶことが必要だね。普段から、環境問題について学んだり体験したりしてみよう！



もったいないかいじゅう もぐどん

好き嫌いをしない元気な子どもの近くで、いつもみんなを守ってくれる、やさしいかいじゅう。

どこかに好き嫌いで残された「食べ残し」を見つけると、もぐもぐ何でも食べちゃう。そしてどんどん大きくなるよ。

食べ残しがなくなると、元のかわいいもぐどんに戻るよ。

残さず食べようね！

私たちにできること

- 家族や友だちと環境のことを話し合い、みんなで何ができるか考え、環境にやさしい生活をしよう
- こどもエコクラブなど、環境活動に参加しよう
- 地域や諏訪湖、河川の清掃活動に参加しよう
- 本や新聞などで、環境のことについて学ぼう

緑のカーテンをつくってみよう！！



緑のカーテンって、太陽の日差しをさえぎって、部屋が暑くなることを押さえてくれるよ。誰でもできる地球温暖化防止対策なんだ。花を楽しんだり、できた実を収穫して食べることもできるよ。みんなも、お家や学校でやってみてね！



《みんなでつなげよう！緑のカーテンの環！！》

環境課では、緑のカーテンに使える種を配っているよ。また、余った種は環境課へ持ってきてね。次の年に、緑のカーテンのための種として配るよ。

種をみんなでシェアして、緑のカーテンの環を広げよう！！

これまで、ぼくと一緒に環境問題について考えてきたね。
みんなは、環境にやさしいことはどんなことをしていた？
これからしようって思ったことはなにか？
自由にかいてみよう！


